

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、Temer大統領が公選弁護人に対する賃上げに拒否権行使し、改めて財政再建実現に向けた姿勢を明確に示した他、政府のインフラプロジェクト担当のMoreira Franco氏が、「現在進行中の洗車作戦がこれ以上深刻になることはない」、「汚職問題が原因で議会が不安定になつたり、投資家の信頼を損ねる可能性は低い」との見解を示したことからレアル買いが優勢となり、3. 26台前半で取引を終えた。同氏はまた、「Temer大統領は特に米国資本に関心を寄せており、交通や鉄道、港湾への投資を期待している。外国資本の同国インフラ投資に制限を設ける予定もない」と発言している。ロイターは16日、Goldfajn中銀総裁のインタビュー内容を報じており、①米国経済が正常化に向かいつつあることから、既存スワップポジション残高の削減を行う余地が少くなりつつある、②但し、我々中銀の目的はポジション残高の削減ではない、③ブラジルの為替相場は変動制であり、一方向へ相場を誘導する意思はない、④利下げを行う前に、インフレ率が改善する必要がある、との見解を示した。

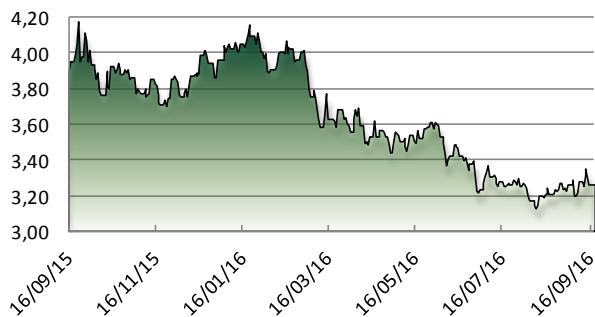
中銀が本日公表した週次サーベイによると、今年年末の成長率見通しが▲3. 18%から▲3. 15%に改善された他、2017年についても+1. 30%から+1. 36%へ引き上げられた。

■ マーケットデータ

Indicator		Unit	9月15日	9月16日	前日比	8月16日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,3026	3,2629	-0,0397	3,2022	+0,0607
	対円	JPY	30,91	31,32	+0,41	31,32	+0,00
	対ユーロ	BRL	3,7133	3,6435	-0,0698	3,6118	+0,0317
円	対ドル	JPY	102,10	102,29	+0,1900	100,31	+1,9800
	対ユーロ	JPY	114,80	114,10	-0,70	113,13	+0,97
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	57.909	57.080	-829	58.855	-1.775
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルトスワップ)		bps	271,9	273,8	+1,9	253,6	+20,2
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,26	12,21	-0,05	11,83	+0,38
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,63	13,59	-0,04	13,65	-0,06
3 Months US Dollar Libor		%	0,857	0,857	+0,000	0,801	+0,056
CRB Index (国際商品指数)		Index	180,7	180,8	+0,1	186,6	-5,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

